

work with Pride



日産自動車、「PRIDE指標」で最高ランク 「ゴールド」を5年連続で受賞

日産自動車株式会社

2021年11月11日

日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、社長：内田 誠）は、任意団体「work with Pride」が策定したLGBTなどの性的マイノリティに対する企業の取り組みへの評価指標「PRIDE指標」*において、17年度から5年連続となる最高ランクの「ゴールド」を受賞しました。

work with Pride



当社は、社内の取り組みとして、全従業員向けLGBT eラーニングやLGBTセミナー等の社内啓発活動を定期的 to 実施し、2019年8月1日からは同性

婚及び事実婚に対して、結婚事由により取得可能な休暇制度の適用と結婚祝金の支給を開始しました。また社外の取り組みとして、17年度から協賛出展を開始したアジア最大級のLGBTイベント「東京レインボープライド」に、19年度は初の単独出展を行い、20年度と21年度はオンラインで参加しました。これらの社内外における継続的な取り組みがゴールド評価獲得に繋がりました。

日産は、これからも、社員一人ひとりが自分らしく、生き活きと働ける職場づくりを推進します。

・「PRIDE指標」

職場におけるLGBTに関する取り組みの評価指標であり、LGBTの方が働きやすい職場づくりの具体的な施策を社会に広めることを目的に設立された任意団体「work with Pride」**が2016年に策定したものです。PRIDEの各文字に合わせた5つの指標の総合点に応じて、ゴールド、シルバー、ブロンズの3段階で評価・表彰されます。

1. **P**olicy（行動宣言）
2. **R**epresentation（当事者コミュニティ）
3. **I**nspiration（啓発活動）
4. **D**evelopment（人事制度・プログラム）
5. **E**ngagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）

*・work with Pride

企業などの団体における性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体。
詳細は[こちら](#)をご参照ください。

<関連URL>

[日産ダイバーシティサイト](#)